

実験してみよう!

浮き袋の実験

魚たちは体の中に浮き袋というガスが入った袋を持っています。この浮き袋を大きくしたり小さくしたりすることで、水中で浮いたり沈んだりすることができます。このしくみを再現した実験をやってみましょう!



○ナット(サイズ M6)



○魚のタレビン



○ペットボトル



ナットをタレビンの口にさし込もう。



浮沈子の完成

タレビンに水を矢印の位置まで入れよう。

ペットボトルは側面が丸い物を選ぼう!



水を入れたペットボトルに入れて完成!

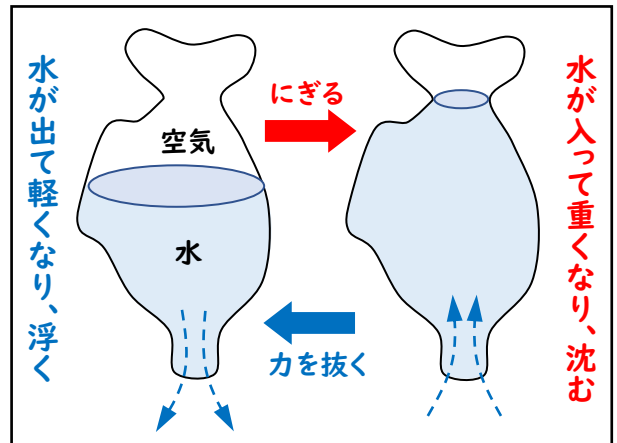
力を抜く



にぎる



ペットボトルをにぎると浮沈子が沈み、力を抜くと浮くよ! なぜ?



ペットボトルをにぎると、力が中の水全体に伝わり、タレビンの中の空気を押し縮めて水が入り、逆に力を抜くと空気がもとに戻って水が出るよ。

自由研究の案:

- ① 浮沈子が浮き沈みする原理をさらに詳しく調べてまとめる。
- ② 浮沈子の中の水の量やナットの重さを変え、沈めるために必要な握力を調べる。
- ③ ペットボトルの水に食塩を加え、その量と浮沈子の沈み方の変化を調べる。

